ニューヨーク補習授業校だより

絆・きずな

平成30（2018）年
９月１日発行
第１４号

夢のふくらむ学校

LI校～補習校あるある？

８月２５日（土）は、後期第２回目の授業日でした。当日は普通に補習校の一日が始まる予定でした。が、朝７時２０分に校舎に入ってみると・・・・。幼児部年中組から初等部６年生のクラスへの入り口が写真のような状態になっていました。黄色いCAUTION　TAPEが貼られ、立ち入り禁止となり、廊下には机椅子などが全て出されていました。驚いたＬＩ校担当の山口主幹がカストーディアンに連絡を取ったところ、「９月の新年度に向けて教室や廊下のワックスがけを行っているので、いつもの教室は使用できない。」とのことでした。

さあ、大変です！代わりの教室を用意しなければなりません。幸い、１階の教室が空いていたので（普段は韓国の補習校さんが使用しています。）、２階のレイアウトに近い形で全ての教室を用意することができました。さらに、ＬＩ校幼初等部は朝会を行っているので、担任が、オーディトリアムに集まった園児児童を、急遽あてがわれた教室まで連れて行くことができました。事情があって遅れて登校した皆さんには、少し戸惑われたことと思いますが、教務や保護者会受付当番さんからの指示があったと思います。ご心配をおかけしましたが、現地校のスタッフとの連携を一層密にして、このようなトラブルがなくなるよう努めていきたいと思います。



当日朝の状態・・・・

W校～中高等部講演会「見えない物が見える不思議さ～君は宇宙線を見たか～」講師：小林眞理子さん


霧箱の中を観察する生徒達

W校中高等部保護者会主催の講演会が昼休みにありました。宇宙線は１mmの１億分の１の大きさで、目では全く見えませんが、「霧箱」という特殊な装置を使うことで見えるようになるそうです。短い時間ではありましたが、宇宙線の仕組みやそれを可視化する人間の知恵と技術のすごさに、小林さんの話を真剣に聞いている生徒たちの様子が印象的でした。講演後には、小林さんが持参された二つの霧箱の中で宇宙線やα線などの軌跡を実際に見て、生徒の皆さんは驚きの声を上げていました。宇宙線という今まで知らなかったあるいは目に見えないはずのものを目の当たりにし、貴重な経験をすることができました。


小林さんの講演を聴く生徒達

NEWS！！

宇宙飛行士　野口聡一さん講演会のお知らせ



下記の要領で、ＬＩ校・W校中高等部対象の講演会を開催いたします。
広く保護者の皆様にもご来場いただきたく、ご案内申し上げます。聴講は無料です。

記

１　日　時　平成３０年９月８日（土）１０：３０～１２：００
２　場　所　W校オーディトリアム（６００人収容）
３　その他　ＬＩ校生徒・希望する保護者はスクールバスで往復します。（保護者の方は自家用車も可～芝生の第２駐車場）